

協会行事予定

9月8日～9月15日

9月8日(土)
兼納涼会19時30分。子どもと家庭・支援対策委員会20時。

9月9日(日)
9月13日(木)
税務会計記帳講習会14時。公害環境対策部会18時15分。セキユリティ委員会18時30分。第22回理事会19時30分。

9月10日(月)
総務部会20時。
9月11日(火)
糖尿病セミナー企画会議 9月14日(金)
19時30分。新聞部会19時30分。新聞部会19時。医療研歯科共同調査会議19時30分。

9月12日(水)
横浜支部幹事会19時30分。鎌倉支部幹事会19時30分。相模原支部幹事会19時30分。英会話教室15時30分。

横須賀支部研究会

今年2月診療分から、処方箋を発行した医療機関の電子レセプトと調剤薬局の電子レセプトを同一月、同一患者について点検し、医師・歯科レセプトと調剤レセプトを電子的に照合する「突合点検」が実施されました。突合点検・責別確認の結果、処方元の保険医療機関からかなり査定されています。今回、薬剤師・保険薬局の立場から突合点検について、堀川氏からお話を伺います。レセプトの電子請求化が進む薬局の審査動向について報告を頂き、投葉審査がどのようになっているのか学びたいと思います。

とき 9月25日(火)

午後7時30分～9時

ところ 産業交流プラザ第2研修室

テーマ 「どう変わった?」

投葉審査

薬局から見た処方箋突合点検の動向

講師 社団法人 金沢区三師会副会長 堀川 壽代氏

参加対象 会員(医療機関のスタッフ、ご家族も可)

お申込み 横須賀支部 045・313・2111

アメリカ人インストラクターを囲んで 楽しい日常英会話

(初級～中級)

とき 第2回 9月15日(土)
第3回 11月17日(土)

午後3時30分～5時30分

ところ 協会会議室

講師 元米海軍医療技術師

ダイアナ・ハレナン氏

参加費 各2千円(当日支払)

定員 各10名 ※単回での参加も可能です

お申込み 文化部 045・313・2111

臨床医学統計セミナー

近年はEBMへの関心が一段と高まってきております。しかし、EBMの一つのポイントとなる統計については、理解しようとするたび難解で、結果敬遠してしまいがちです。今回は統計の手法を理論的に理解するのではなく、臨床家として統計をどのように理解しておくべきかや「統計の入り口論」についてご講演いただくこととしました。数学的に難解な点は省略して、実際に役立つ内容にしたいと思っております。

とき 9月19日(水)

午後7時30分～9時

ところ 協会会議室

テーマ 「臨床家のための統計学入門」

講師 東京大学大学院医学系研究科 疫学・予防保健学 教授 大橋 靖雄氏

お申込み 学術部 045・313・2111

9月度臨床懇話会

とき 9月29日(土) 午後6時～

ところ 協会会議室

テーマ 「PAD(末梢動脈疾患)の診断とその治療」

講師 鶴見循環器クリニック 院長 山本 慎吾氏

参加対象 会員限定(医療機関のスタッフも可)

※日医生涯教育認定(2単位)講座CC「62」、「63」

※9月の臨床懇話会は都合により第5土曜日に開催します。ご注意ください。

お申込み 研究部 045・313・2111

第509回月例研究会

「何をやるにも億劫」、「疲れやすい」、「いつも眠い」等の症状では「うつ病」を疑う。これに便秘・寒がり・体重増加・むくみ加わったら「甲状腺機能低下症」かな。「女性十人に一人は何らかの甲状腺異常がある」と教科書に書いてあります。私の診療所にはそんな人はいません。それならば甲状腺疾患の患者を見逃している。今回の講演では甲状腺機能低下症をテーマにお話しします。

とき 9月20日(木)

午後7時15分～9時

ところ 崎陽軒本店会議室

テーマ 「日常よく遭遇する甲状腺機能低下症 その考え方と治療について」

講師 済生会横浜南都病院外科(甲状腺、甲状腺センター) センター長 平川 昭平氏

お申込み 研究部 045・313・2111

保険医のための KAMPOSEMINAR

協会研究部は(株)ツムラと共催で漢方をもっと知りたいと希望される先生方に「漢方セミナー」を企画しました。今回のテーマは呼吸器と消化器、そして女性の不定愁訴を取り上げます。漢方薬を日常診療のなかに上手に取り入れることは大変重要だと考えられます。たくさんあるテーマの中から今回は3題に絞りました。日曜日の開催ですが、爽りのあるセミナーにしたいと思います。

とき 9月30日(日)

午前10時30分～午後3時

ところ かながわ労働プラザ

テーマ 「医療用漢方エキス製剤の変遷」、「各領域における漢方治療(①呼吸器領域、②女性の不定愁訴、③消化器領域)」、「医療用漢方製剤の現状について」

講師 医師限定

参加対象 水軽食をご用意いたします。

※日医生涯教育認定(2単位)講座CC「21」、「46」、「83」、「84」

共催 神奈川県保険医協会(株)ツムラ お申込み 研究部 045・313・2111

歯科臨床研究会

Levell & Clarkが「包括医療の概念を提唱して50年が経過したが、歯科においても予防を中心とした包括的な診療体系が実践されるようになった。すなわち、歯科疾患のリスク評価とそれに対応すべき明確なエビデンス(臨床疫学的科学的根拠)に基づく予防管理が可能となっている。今回は、歯科疾患のリスク対応と予防方法のエビデンスとしてヘルスプロモーションの理念による歯科診療について考えてみたいと思う。

とき 10月4日(木) 午後7時～9時

ところ 協会会議室

テーマ 「歯科疾患のリスクと予防のエビデンス」

講師 鶴見大学歯学部地域歯科保健学教室 教授 鶴本 明久氏

定員 120名

参加対象 会員(医療機関のスタッフ、ご家族も可)

※日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会

お申込み 歯科部 045・313・2111

歯科個別指導対策講習会

関東信越厚生局神奈川県事務所は今年9月に歯科の集団的個別指導(集団部分)を実施し、384件の歯科医療機関が呼ばれる予定です。この指導に呼ばれた歯科医療機関で、引き続き「高点数」の場合には2014年度に「高点数」個別指導と呼ばれることとなります。きちんと事前準備をしておけば、個別指導は恐る必要はありません。講習会では指導問題点の解説、さらに、いざ個別指導に選定された場合でも万全の体制で臨んでいただけるよう、カルテ記載等のポイントを説明いたします。

とき 10月24日(水)

午後7時30分～9時30分

ところ 協会会議室

テーマ 「歯科個別指導対策講習会」

講師 縦覧・突合点検にも触れて

参加対象 協会歯科部会講師団

定員 120名

お申込み 歯科部 045・313・2111

10月度臨床懇話会

日常診療において胸部単純写真(呼吸器領域)の病気の診断・治療に活用されることも身近な画像診断です。近年では胸部CT画像検査が、胸部の画像診断においては、最も重要な検査になっていきましたが、いまだ胸部単純写真の位置づけは、臨床の入口の検査であります。すなわちCT検査は、実地の臨床の場においては、胸部単純写真で異常所見が発見された場合の次のステップとして行う検査であり、呼吸器診療においてこの胸部単純写真と胸部CTという検査の流れは一番重要な大動脈であります。そこで、今回は胸部単純写真や胸部CT画像の基本的な読影の手順をはじめ、実際の症例を使っての肺病を見落とさずに早期に発見する「読影のこころ」を享受したいと思っております。全体の流れは、臨床に直結する胸部単純写真および胸部CT画像の読み方であり、シャカスアンを供覧しながら、教育的な症例を一緒に読影していききたいと思います。

とき 10月13日(土)

午後6時～7時30分

ところ 協会会議室

テーマ 「肺がんを見落とさないための胸部単純写真と胸部CTの読影のこころ」

講師 神奈川県立がんセンター 呼吸器内科 部長 山田 耕三氏

当日のプログラム

胸部単純X線写真を一緒に見ながら

①読影の手順、②肺がんを見落とさない読影、③肺がんを疑ったら、次の検査は?、④胸部CTの読影の実際、⑤質疑応答

参加対象 会員限定(医療機関のスタッフも可)

※日医生涯教育認定(2単位)講座CC「15」申請中

お申込み 研究部 045・313・2111

※神奈川県保険医協会が主催する全ての研究会等には(株)保協が後援しております。

研究会参加費について

特に記載のない研究会、講習会の参加費は無料です。参加費をいただく研究会は電話でお申込みの上、郵便口座に参加費をお振込みください。尚、通信欄に①研究会名、②医療機関の連絡先を必ずご記入ください。

郵便口座名 神奈川県保険医協会
口座番号 002600・2・2220